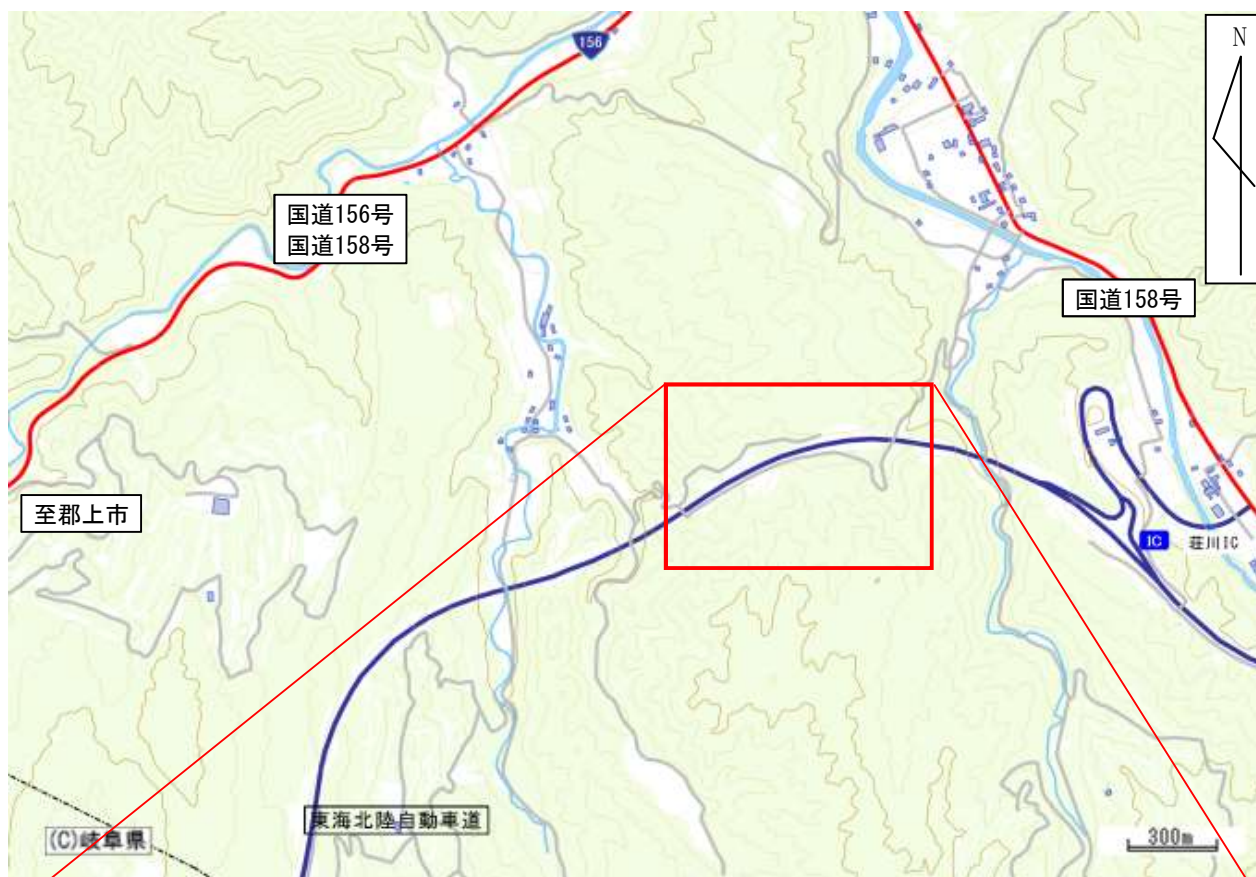
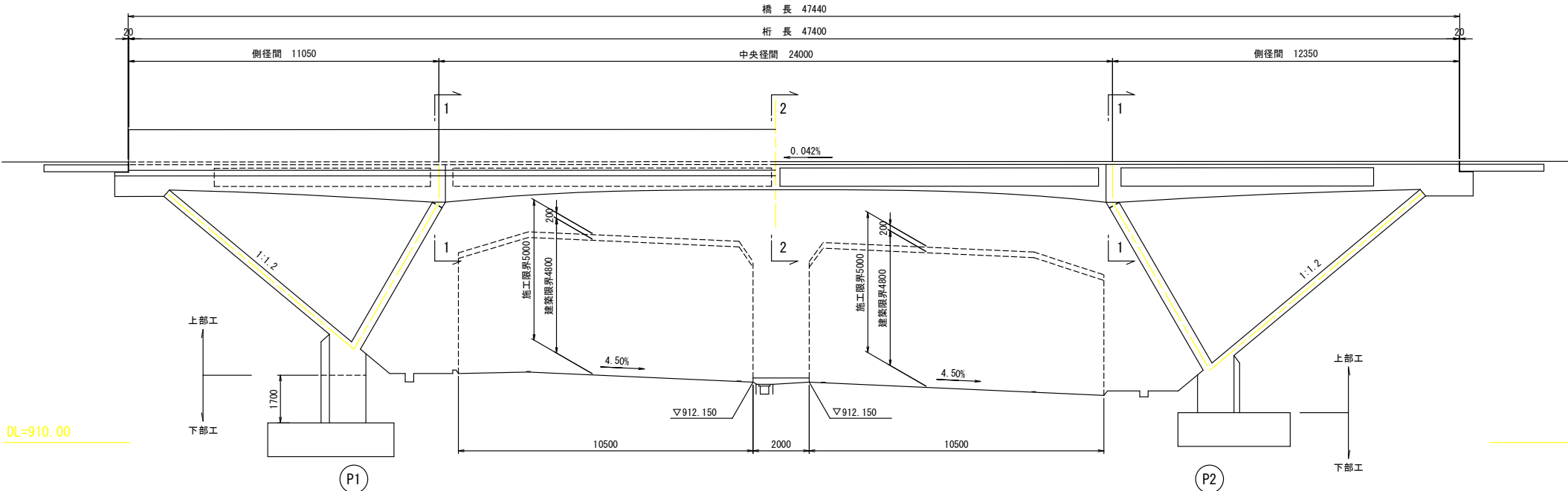


位置図

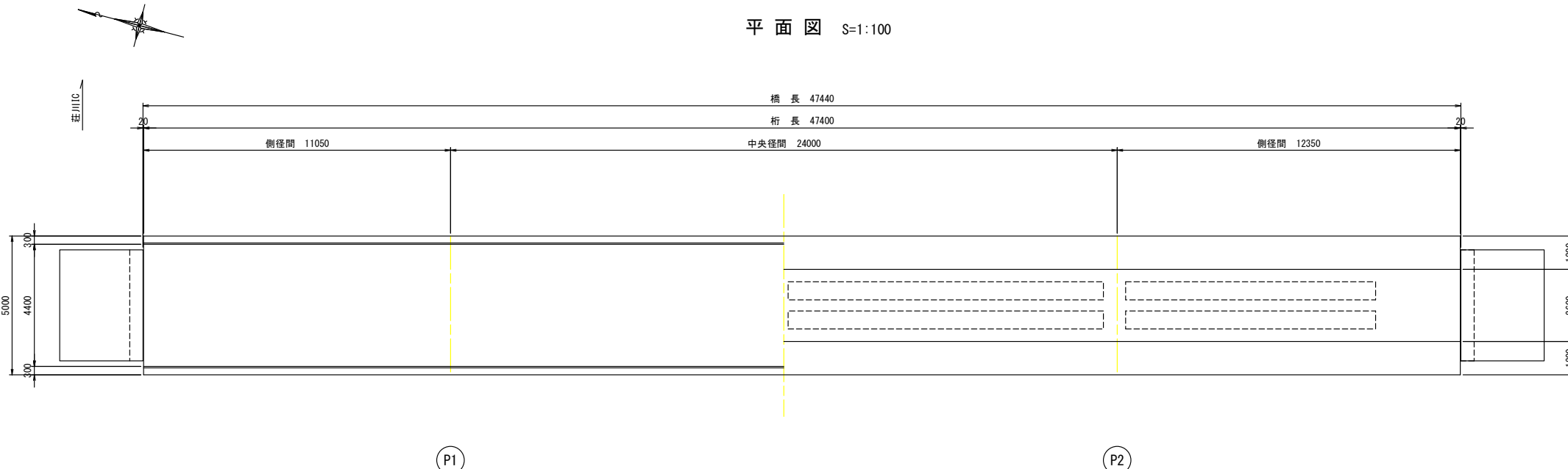


イワス橋 現況一般図

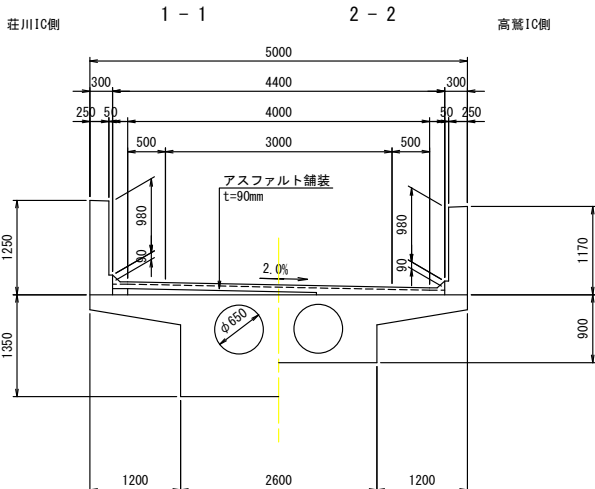
側面図 S=1:10



平面图 S=1:10



断面図 S=1:5



橋梁諸元

橋 種		PC標準斜材付π型ラーメン橋
適用示方書		平成8年 道路橋示方書
活荷重・等級		A活荷重
橋 長		47.440 m
桁 長		47.400 m
支 間 長		11.050m + 24.000m + 12.350m
幅員構成	総 幅 員	5.000 m
	有効幅員	4.000 m
斜 角		90°
上 部 工	コンクリート	$\sigma_{ck}=350\text{kg/cm}^2$
	鉄 筋	SD345
	使用PC鋼材	SWPR7B(12T12.7)
下 部 工	コンクリート	$\sigma_{ck}=240\text{kg/cm}^2$
	鉄 筋	SD345
	基礎形式	直接基礎
竣工年月		平成11年 9月
路 線 名		林道 ダナ線
道路区分		自動車道2級(第2種)
交差物件		高速自動車国道 東海北陸自動車道

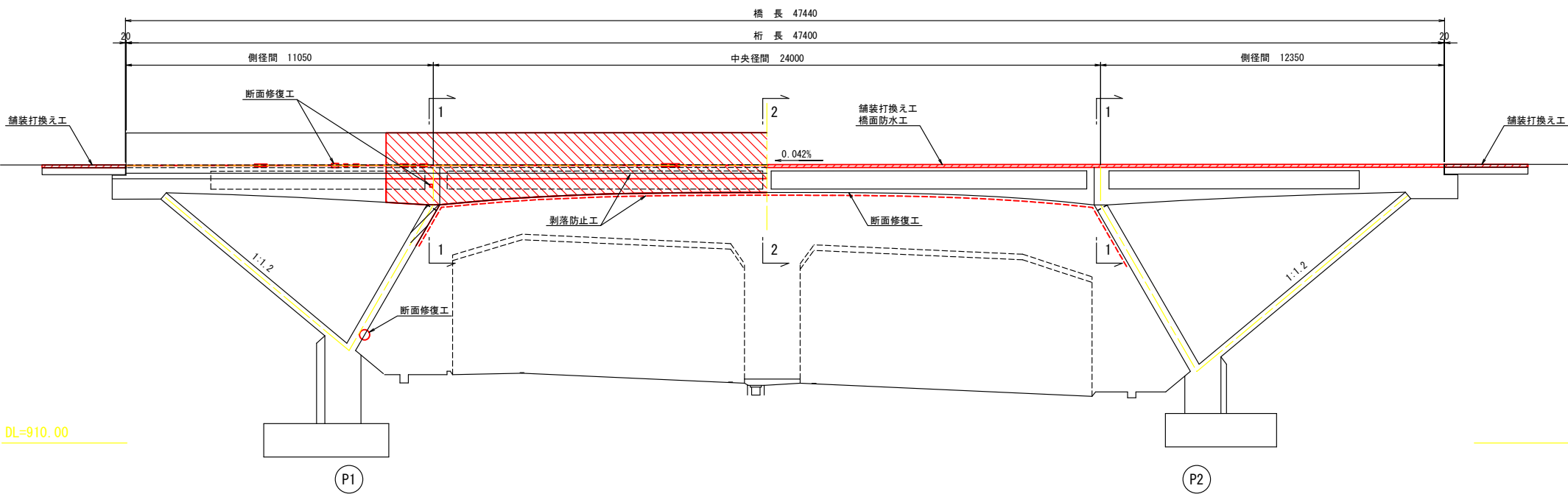
〈注記〉

1. 本図は既往の図書及び実測により作成した一般図である。

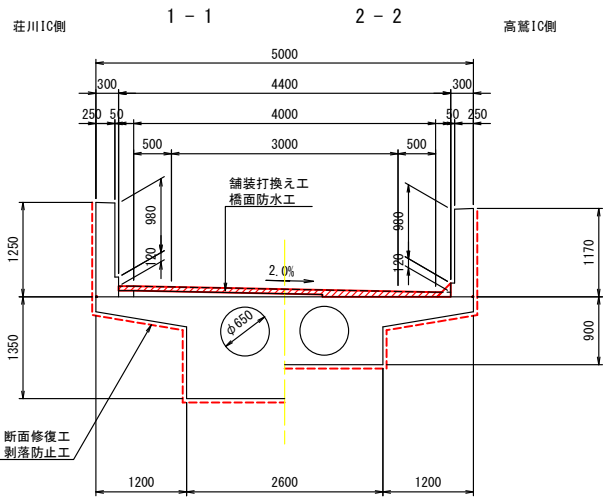
業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(ワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町野屋地内		
図面の種類	ワス橋 現況一般図		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 1
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

イワス橋 補修一般図

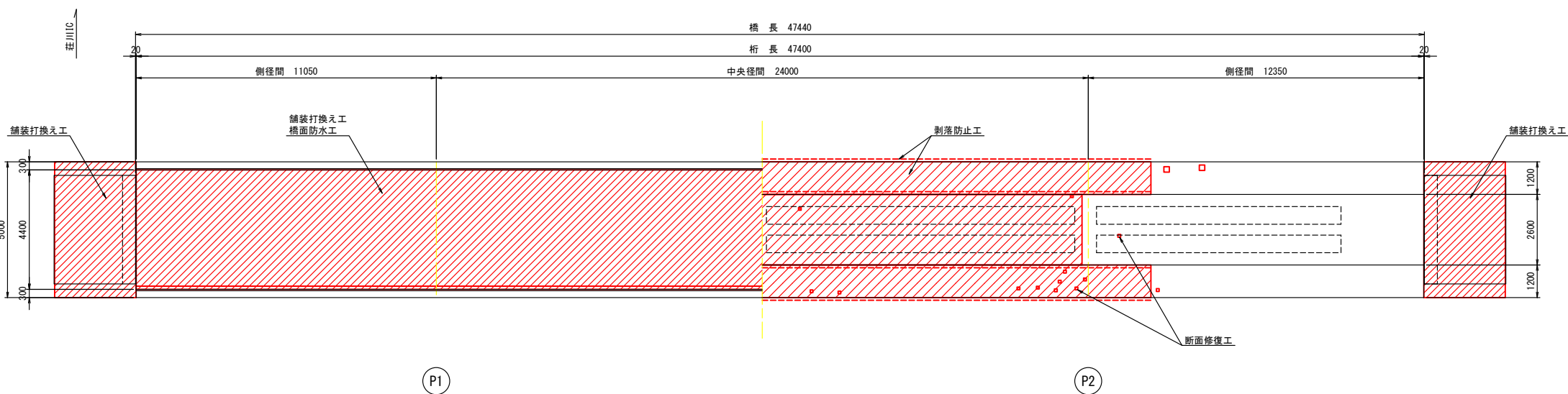
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



補修対策一覧

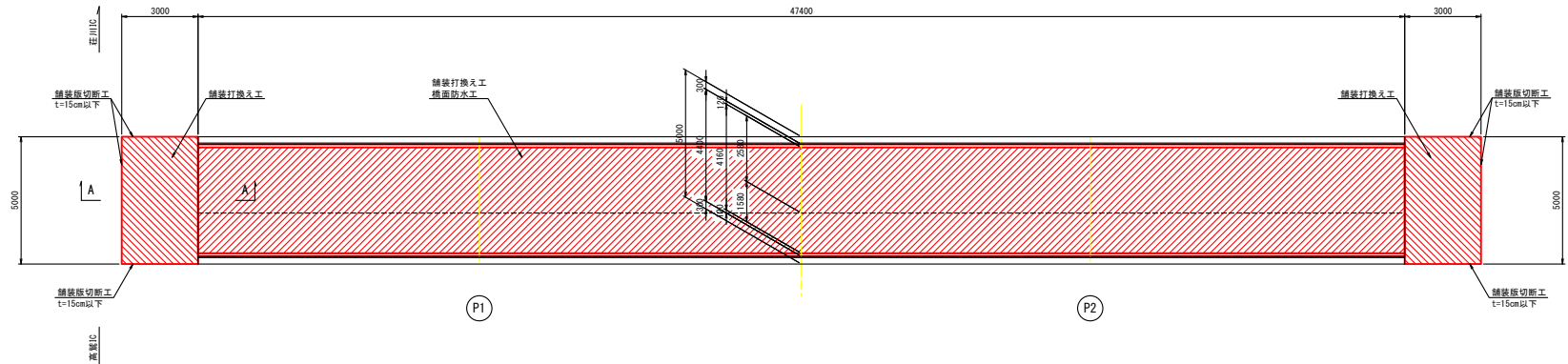
対 策 工	
舗装打換え工	橋面、背面
橋面防水工	橋面
断面修復工	防護柵、主桁、床版、P1橋脚
剥落防止工	防護柵、主桁、床版、P1・2橋脚

※表示なき □ は断面修復工を示す。

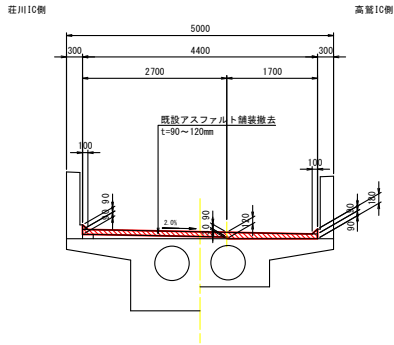
業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荏川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 補修一般図		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 2
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

イワス橋 舗装打換え工, 橋面防水工

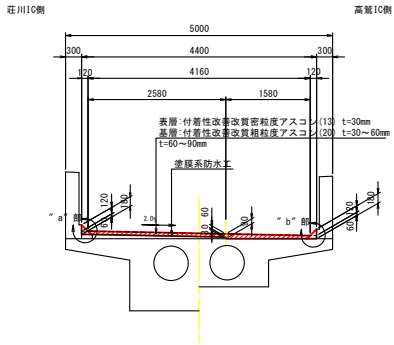
平面図 S=1:100



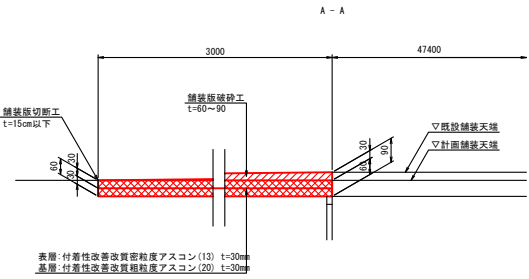
撤去断面図 S=1:50



補修断面図 S=1:50



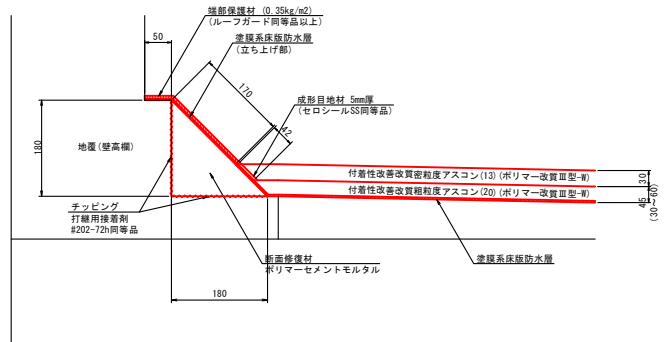
背面舗装詳細図 S=1:10



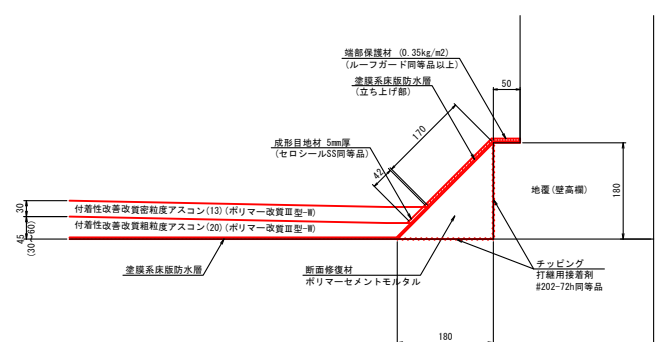
舗装打換え工, 橋面防水工				1式当り
種 別	規 格	単 位	数 量	換 算
防水層面積	塗膜系	m ²	197.2	
成形目地材	セロシールSS同等品	m	94.8	
舗装版切断工	アスファルト舗装 t=15cm以下	m	22.0	
舗装版破砕工	アスファルト舗装 t=15cm以下	m ²	238.6	
舗 装 復 旧	付着性改善改質密粒度アスコン(13)	m ²	227.2	ポリマー改質Ⅲ型-Ⅱ t=30mm
	付着性改善改質密粒度アスコン(20)	m ²	152.3	ポリマー改質Ⅲ型-Ⅱ t=30mm
As段処理		m ³	22.7	Ⅱ-53.2t
チップング		m ³	34.1	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m ³	1.536	
打継用接着剤	#202-72h同等品	kg	20.5	標準塗布量 0.5~0.7kg/m ²
防水層面積(立ち上げ部)	塗膜系	m ²	20.9	
端部保護材	加硫ゴムシート (ルーフガード同等品以上)	m ²	20.9	0.35kg/m ²

橋面防水端部処理詳細図 S=1:5

"a部"



"b部"

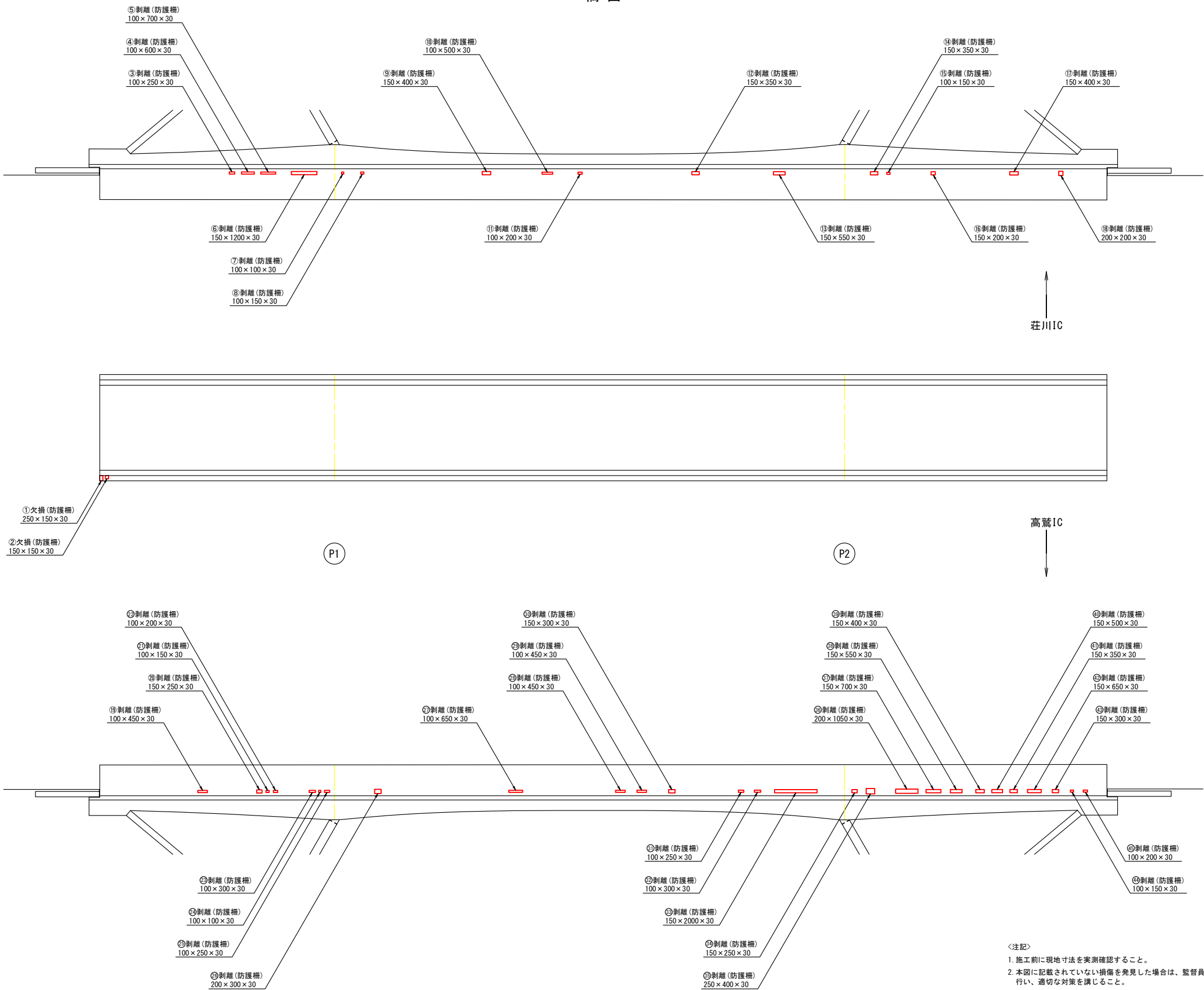


- 【注記】
1. 施工前に現地計測を実施し、詳細寸法を確認すること。
 2. 床版保護のため、舗装切削は慎重に行うこと。
 3. 舗装切削後、床版上面に損傷・劣化部が確認された場合は監督員と協議の上、超速硬モルタル等にて補修すること。
 4. ポリマーセメントモルタル施工時はチップング面に打継用接着剤(#202-72h同等品)を塗布すること。
 5. 床版上面の清掃・乾燥を十分に行之、防水層の接着性を確保すること。
 6. 気象条件(気温・降雨)を考慮し施工すること。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事
路線・河川名等	林道 ダナ線
施工箇所名	高山市荏川町野地内
図面の種類	イワス橋 舗装打換え工, 橋面防水工
縮 尺	図示 図面番号 12 案之内 3
会 社 名	株式会社 興業コンサルタント
事 務 所 名	高 山 市

イワス橋 断面修復工(1) S=1:100

橋 面



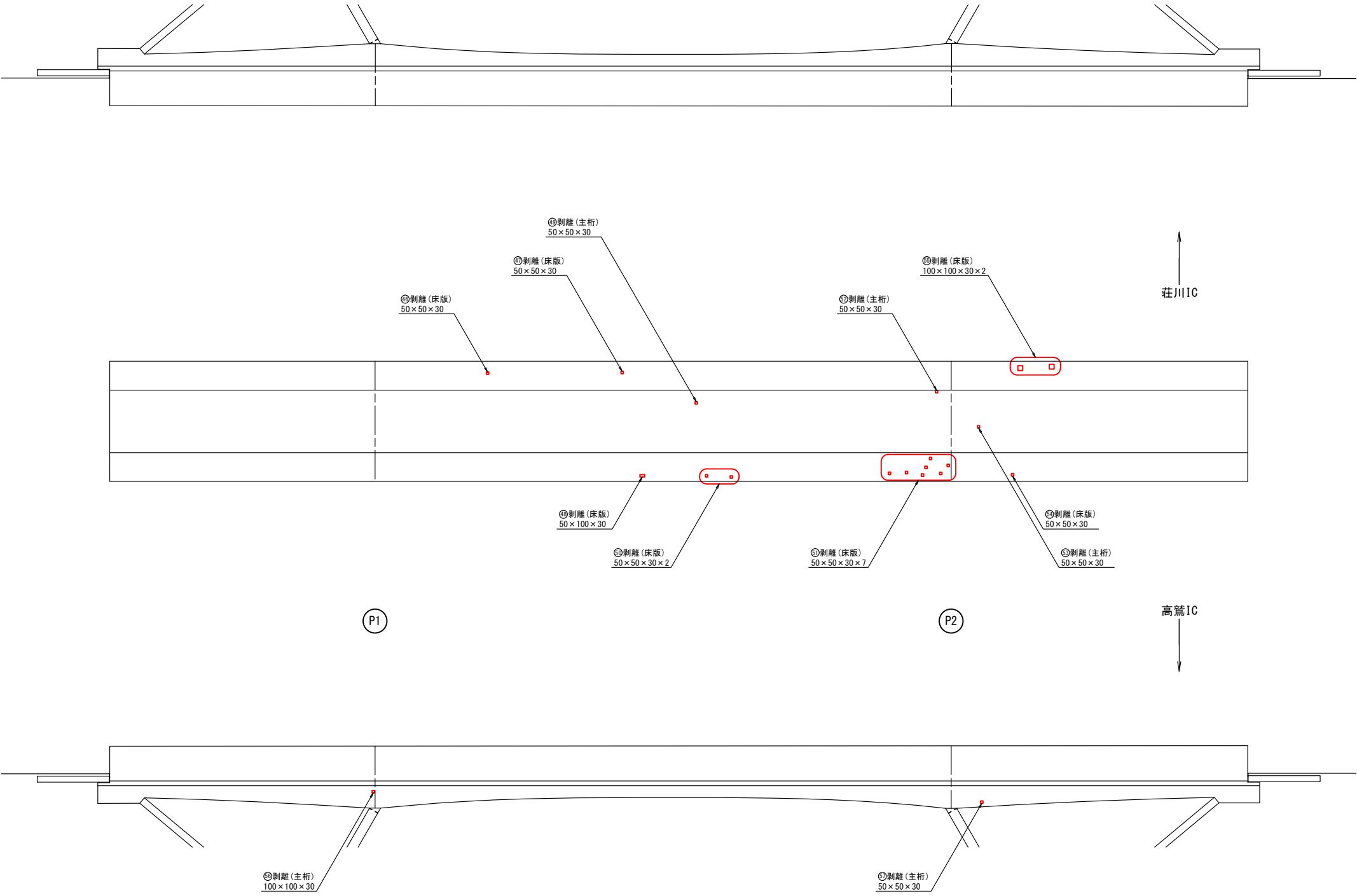
- ＜注記＞
1. 施工前に現地寸法を実測確認すること。
 2. 本図に記載されていない損傷を発見した場合は、監督員と協議を行い、適切な対策を講じること。
 3. コンクリートの脆弱部は健全部まではずり取ること。
 4. 既設PC鋼材・鉄筋保護のため、カッター切断・はつり作業は慎重に行うこと。
 5. 断面修復範囲は現地調査結果に基づいているが、劣化の進行が確認された場合は監督員と協議の上、修復範囲を決定すること。
 6. 断面修復材の施工は、メーカー指定の施工要領書に従うこと。
 7. 施工完了後、たたき点検により浮きがないことを確認すること。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荳川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 断面修復工(1)		
縮 尺	1:100	図面番号	12 葉之内 4
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

イワス橋 断面修復工(2)

S=1:100

桁 下

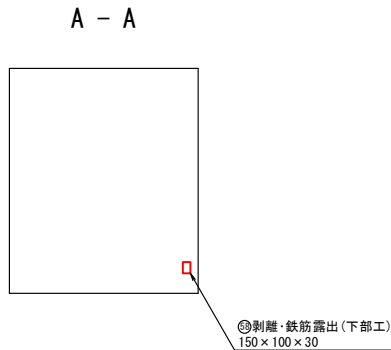
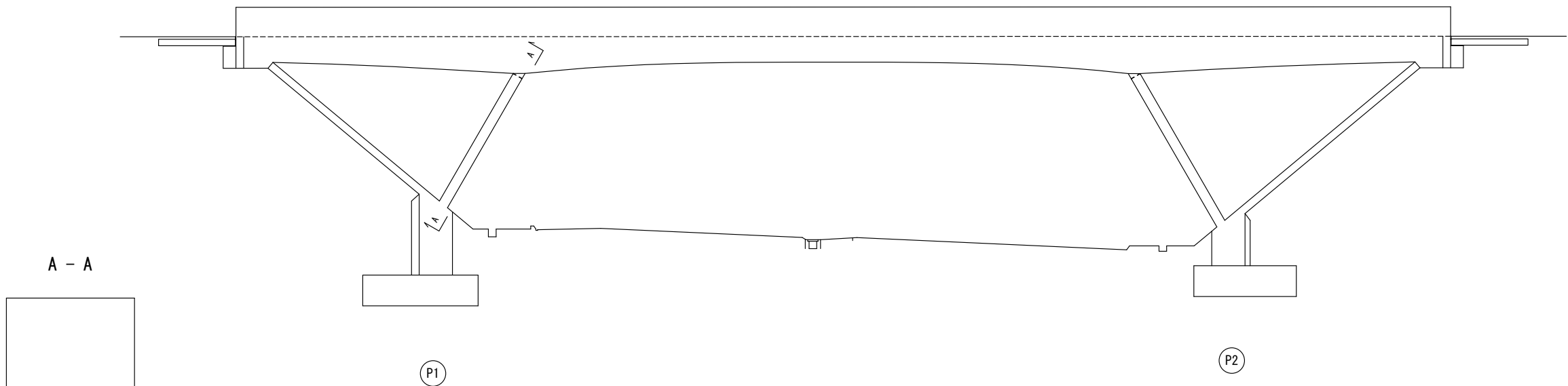


- ＜注記＞
1. 施工前に現地寸法を実測確認すること。
 2. 本図に記載されていない損傷を発見した場合は、監督員と協議を行い、適切な対策を講じること。
 3. コンクリートの脆弱部は健全部まではずり取ること。
 4. 既設PC鋼材・鉄筋保護のため、カッター切断・はつり作業は慎重に行うこと。
 5. 断面修復範囲は現地調査結果に基づいているが、劣化の進行が確認された場合は監督員と協議の上、修復範囲を決定すること。
 6. 断面修復材の施工は、メーカー指定の施工要領書に従うこと。
 7. 施工完了後、たたき点検により浮きがないことを確認すること。

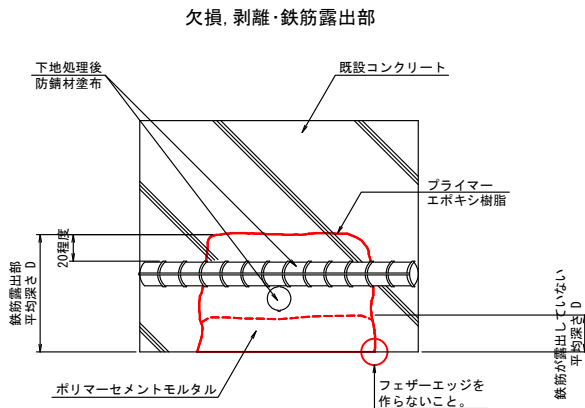
業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)橋梁修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 断面修復工(2)		
縮 尺	1:100	図面番号	12 葉之内 5
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

イワス橋 断面修復工(3) S=1:100

下部工

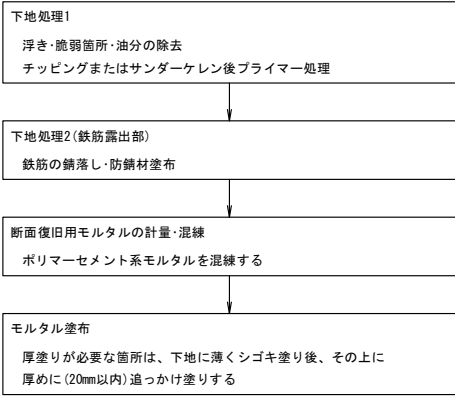


断面補修工詳細図



※剝離部除去時に鉄筋が露出した場合は、鉄筋露出部と同様に鉄筋の防錆処理を行い、断面修復を行うこと。

断面修復 施工手順



断面補修 集計表

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	D(m)	N(箇所)	A(m2)	V(m3)
A1-A2								
1	欠損	防護柵	0.250	0.150	0.030	1	0.038	0.0011
2	欠損	防護柵	0.150	0.150	0.030	1	0.023	0.0007
3	剝離	防護柵	0.100	0.250	0.030	1	0.025	0.0008
4	剝離	防護柵	0.100	0.600	0.030	1	0.060	0.0018
5	剝離	防護柵	0.100	0.700	0.030	1	0.070	0.0021
6	剝離	防護柵	0.150	1.200	0.030	1	0.180	0.0054
7	剝離	防護柵	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
8	剝離	防護柵	0.100	0.150	0.030	1	0.015	0.0005
9	剝離	防護柵	0.150	0.400	0.030	1	0.060	0.0018
10	剝離	防護柵	0.100	0.500	0.030	1	0.050	0.0015
11	剝離	防護柵	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
12	剝離	防護柵	0.150	0.350	0.030	1	0.053	0.0016
13	剝離	防護柵	0.150	0.550	0.030	1	0.083	0.0025
14	剝離	防護柵	0.150	0.350	0.030	1	0.053	0.0016
15	剝離	防護柵	0.100	0.150	0.030	1	0.015	0.0005
16	剝離	防護柵	0.150	0.200	0.030	1	0.030	0.0009
17	剝離	防護柵	0.150	0.400	0.030	1	0.060	0.0018
18	剝離	防護柵	0.200	0.200	0.030	1	0.040	0.0012
19	剝離	防護柵	0.100	0.450	0.030	1	0.045	0.0014
20	剝離	防護柵	0.150	0.250	0.030	1	0.038	0.0011
21	剝離	防護柵	0.100	0.150	0.030	1	0.015	0.0005
22	剝離	防護柵	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
23	剝離	防護柵	0.100	0.300	0.030	1	0.030	0.0009
24	剝離	防護柵	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
25	剝離	防護柵	0.100	0.250	0.030	1	0.025	0.0008
26	剝離	防護柵	0.200	0.300	0.030	1	0.060	0.0018
27	剝離	防護柵	0.100	0.650	0.030	1	0.065	0.0020
28	剝離	防護柵	0.100	0.450	0.030	1	0.045	0.0014
29	剝離	防護柵	0.100	0.450	0.030	1	0.045	0.0014
30	剝離	防護柵	0.150	0.300	0.030	1	0.045	0.0014

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	D(m)	N(箇所)	A(m2)	V(m3)
31	剝離	防護柵	0.100	0.250	0.030	1	0.025	0.0008
32	剝離	防護柵	0.100	0.300	0.030	1	0.030	0.0009
33	剝離	防護柵	0.150	2.000	0.030	1	0.300	0.0090
34	剝離	防護柵	0.150	0.250	0.030	1	0.038	0.0011
35	剝離	防護柵	0.250	0.400	0.030	1	0.100	0.0030
36	剝離	防護柵	0.200	1.050	0.030	1	0.210	0.0063
37	剝離	防護柵	0.150	0.700	0.030	1	0.105	0.0032
38	剝離	防護柵	0.150	0.550	0.030	1	0.083	0.0025
39	剝離	防護柵	0.150	0.400	0.030	1	0.060	0.0018
40	剝離	防護柵	0.150	0.500	0.030	1	0.075	0.0023
41	剝離	防護柵	0.150	0.350	0.030	1	0.053	0.0016
42	剝離	防護柵	0.150	0.650	0.030	1	0.098	0.0029
43	剝離	防護柵	0.150	0.300	0.030	1	0.045	0.0014
44	剝離	防護柵	0.100	0.150	0.030	1	0.015	0.0005
45	剝離	防護柵	0.100	0.200	0.030	1	0.020	0.0006
46	剝離	床版	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
47	剝離	床版	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
48	剝離	床版	0.050	0.100	0.030	1	0.005	0.0002
49	剝離	主桁	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
50	剝離	床版	0.050	0.050	0.030	2	0.005	0.0002
51	剝離	床版	0.050	0.050	0.030	7	0.018	0.0005
52	剝離	主桁	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
53	剝離	主桁	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
54	剝離	床版	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
55	剝離	床版	0.100	0.100	0.030	2	0.020	0.0006
56	剝離	主桁	0.100	0.100	0.030	1	0.010	0.0003
57	剝離	主桁	0.050	0.050	0.030	1	0.003	0.0001
58	剝離・鉄筋露出	下部工	0.150	0.100	0.030	1	0.015	0.0005
合計							2.679	0.0812

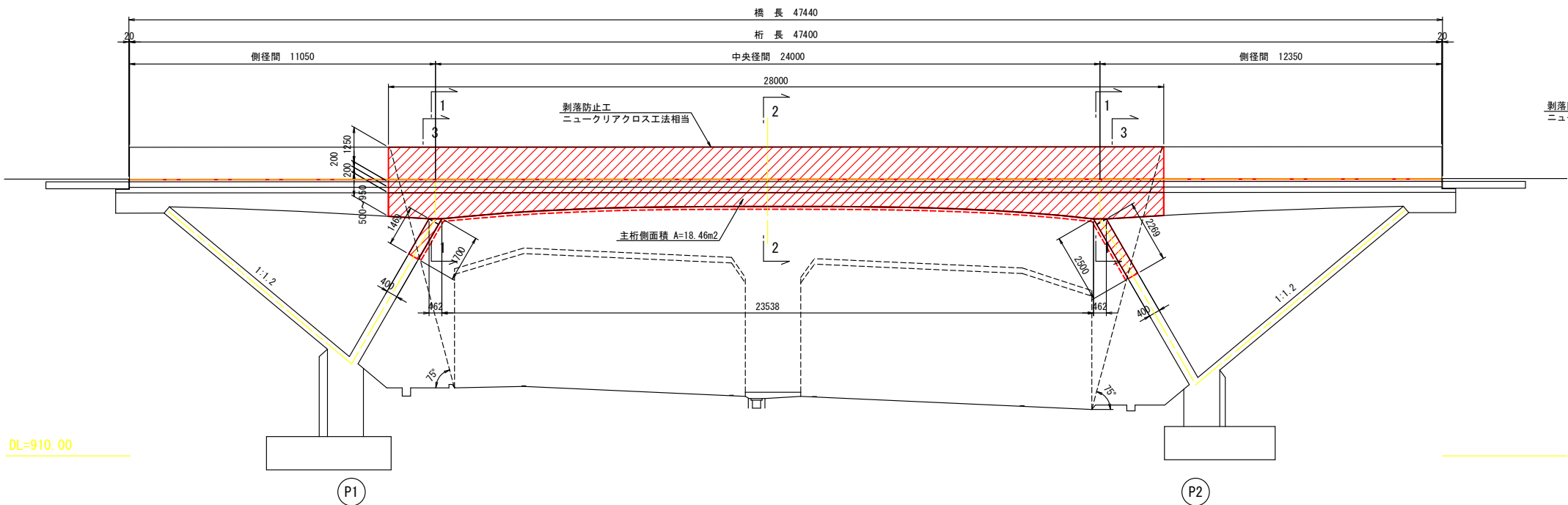
断面補修工					1式当り
種別	規格	単位	数量	摘要	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m ³	0.081		
プライマー処理	エポキシ樹脂	kg	0.536		
チップング		m ²	2.68		

- ＜注記＞
- 施工前に現地寸法を実測確認すること。
 - 本図に記載されていない損傷を発見した場合は、監督員と協議を行い、適切な対策を講じること。
 - コンクリートの脆弱部は健全部までは取り除くこと。
 - 既設PC鋼材・鉄筋保護のため、カッター切断・はつり作業は慎重に行うこと。
 - 断面修復範囲は現地調査結果に基づいているが、劣化の進行が確認された場合は監督員と協議の上、修復範囲を決定すること。
 - 断面修復材の施工は、メーカー指定の施工要領書に従うこと。
 - 施工完了後、たたき点検により浮きがないことを確認すること。

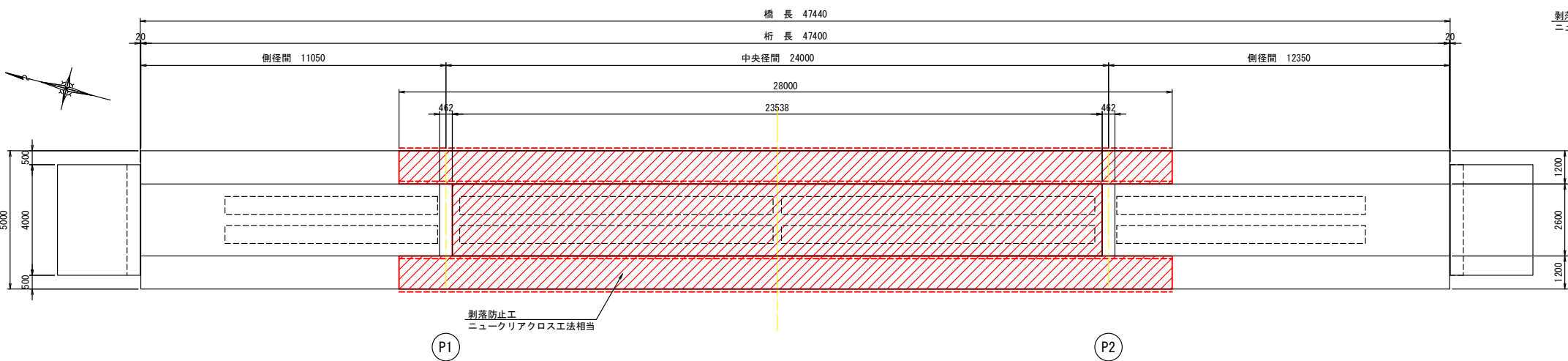
業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荏川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 断面修復工(3)		
縮尺	1:100	図面番号	12葉之内 6
会社名	株式会社 興栄コンサルタント		
事務所名	高山市		

イワス橋 剥落防止工

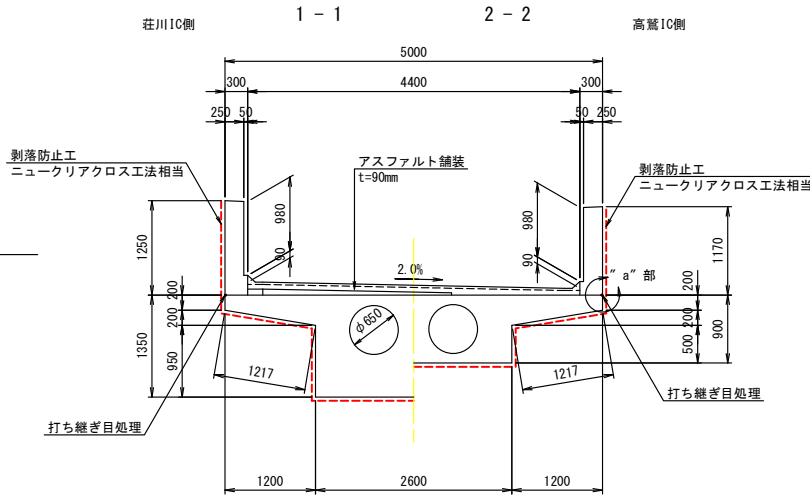
側面図 S=1:100



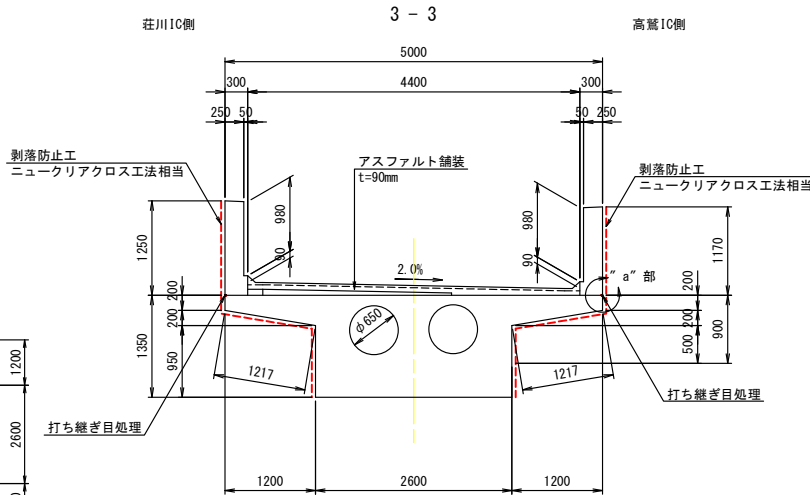
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50

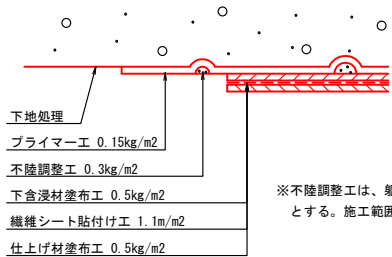


断面図 S=1:50



剥落防止工詳細図

(ニュークリアクロス工法相当)



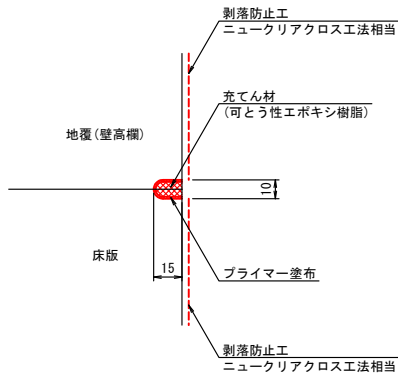
※不陸調整工は、躯体表面の気泡（ボイド）埋めを目的とする。施工範囲全体への薄付けはしないこと。

剥落防止工					1式当り
種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要	
下 地 処 理		m ²	259		
剥落防止工	ニュークリアクロス工法相当	m ²	259		
打ち継ぎ目処理	充てん工法	m	94.8		
充てん材	可とう性エポキシ樹脂	kg	25.6	比重 1200kg/m ³	

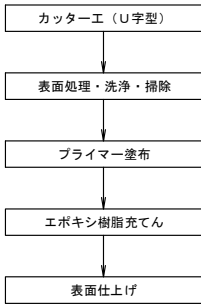
打ち継ぎ目処理詳細図

S=1:2

” a部 ”



打ち継ぎ目処理施工手順



〈注記〉

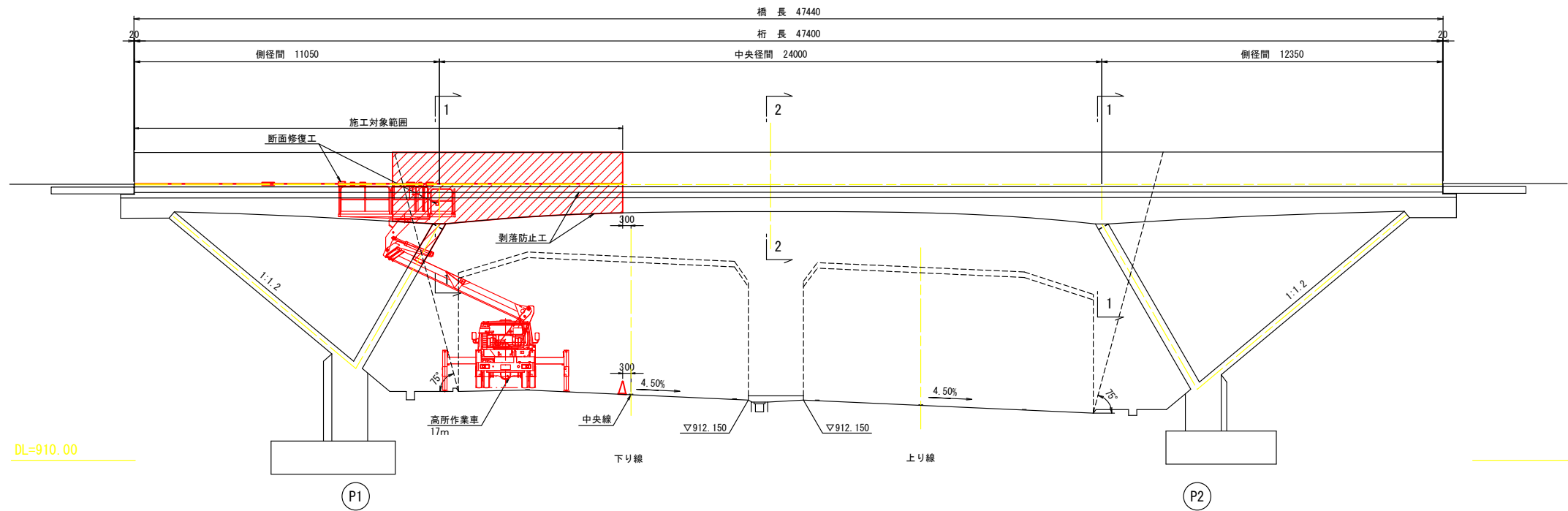
1. 施工前に現地計測を実施し、詳細寸法を決定すること。
2. 剥落防止工は断面修復工完了後に施工すること。
3. 施工時は既設部材に損傷を与えないよう慎重に作業を行うこと。
4. 不陸調整工は気泡（ボイド）部のみに充填し、全面への薄付けは行わないこと。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 剥落防止工		
縮 尺	図 示	図面番号	12 葉之内 7
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

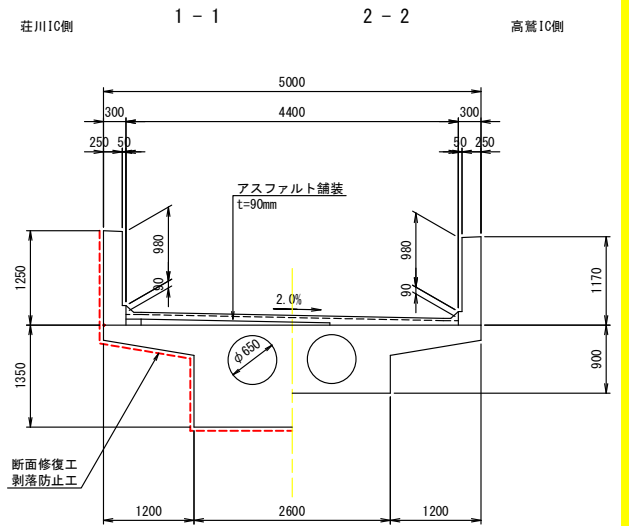
イワス橋 仮設計画図(1) (参考図)

(高所作業車)

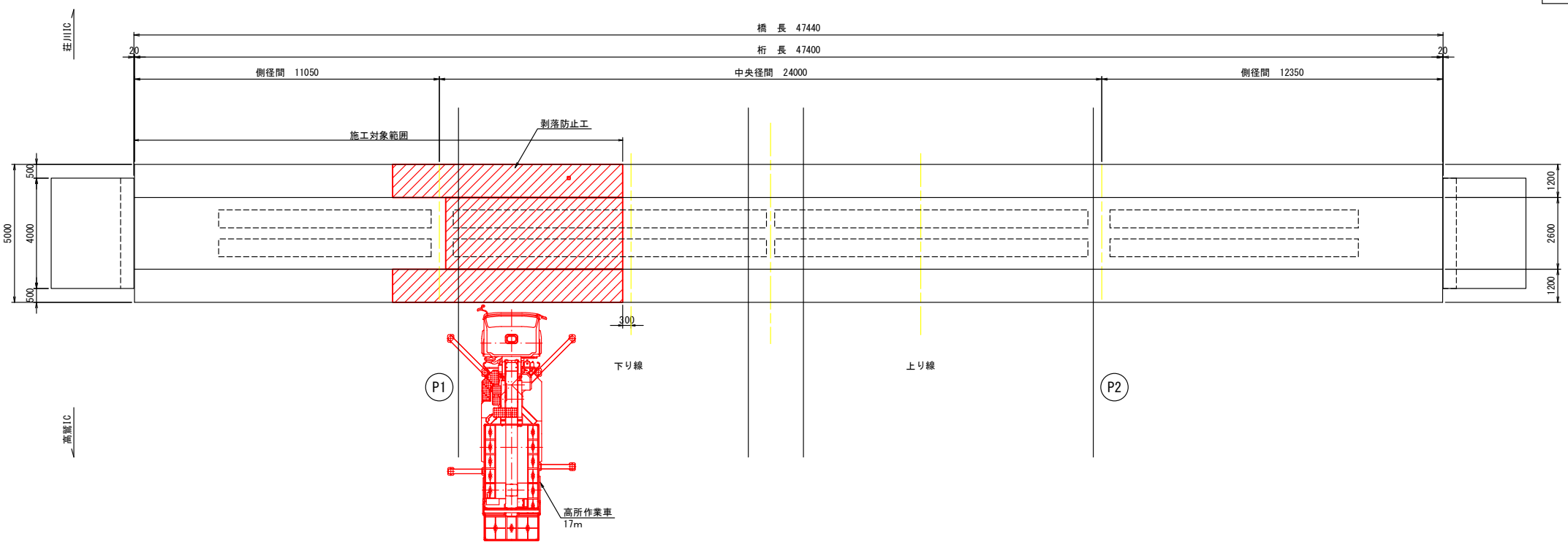
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



補修用足場対象工種

種 別	工 種
高所作業車	剝落防止工 (防護欄、主桁、床版、P1、P2橋脚)
	断面修復工 (防護欄、主桁、床版)

- 〈注記〉
- 資材等の落下防止対策を講じること。
 - 強風時等の悪天候時は作業を中止し、安全措置を講じること。
 - 車線境界部のカラーコーン配置は、精通業者(中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)等)の指示に従うこと。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町町屋地内		
図面の種類	イワス橋 仮設計画図(1) (参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 8
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

(高所作業車)

橋 長 47440

1 - 1 2 - 2



高麗IC

種 別	工 種
高所作業車	剝落防止工(防護柵、主桁、床版、P1、P2橋脚)
	断面修復工(防護柵、主桁、床版)

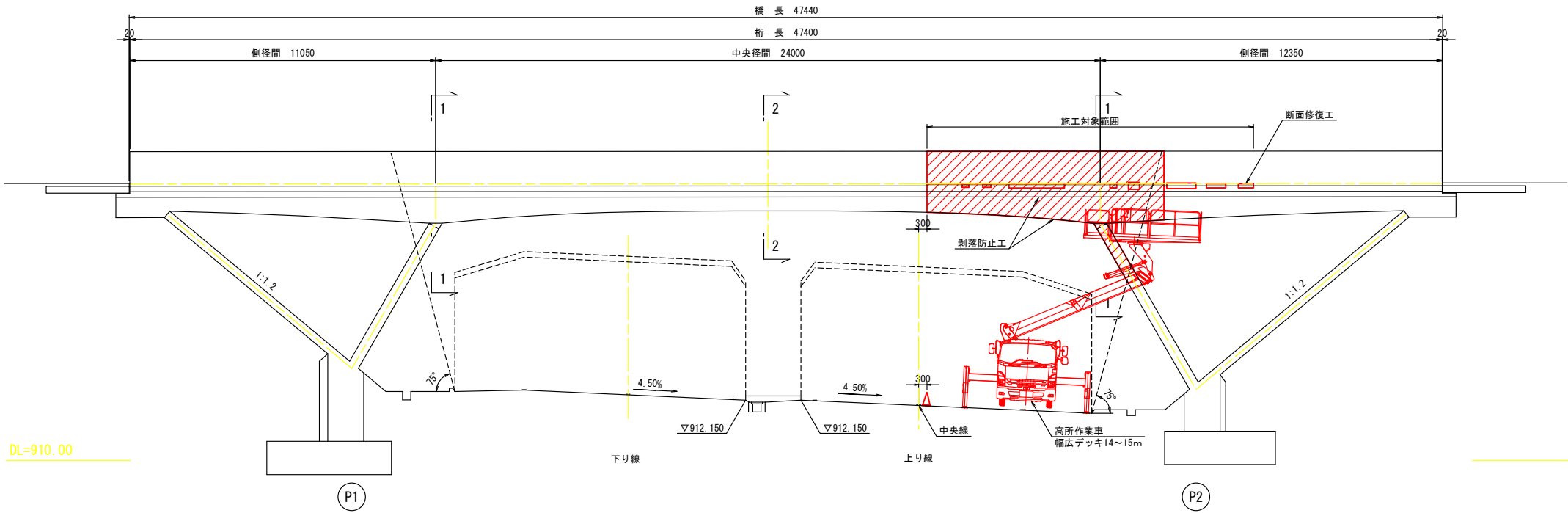
- 〈注記〉

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(ワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町町屋地内		
図面の種類	イワス橋 仮設計計画図(2)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 9
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

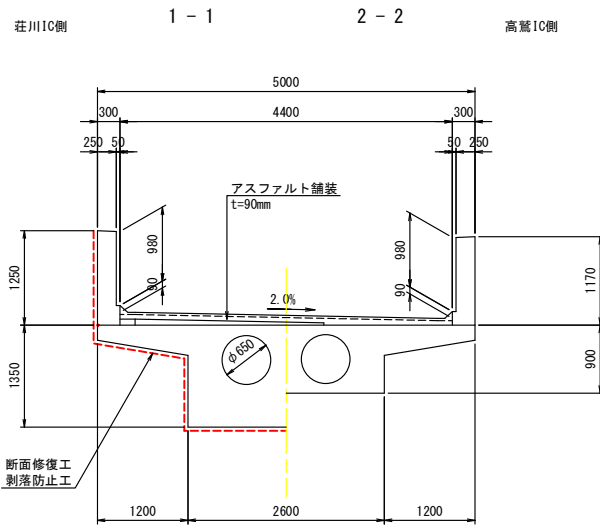
イワス橋 仮設計画図(3-1) (参考図)

(高所作業車)

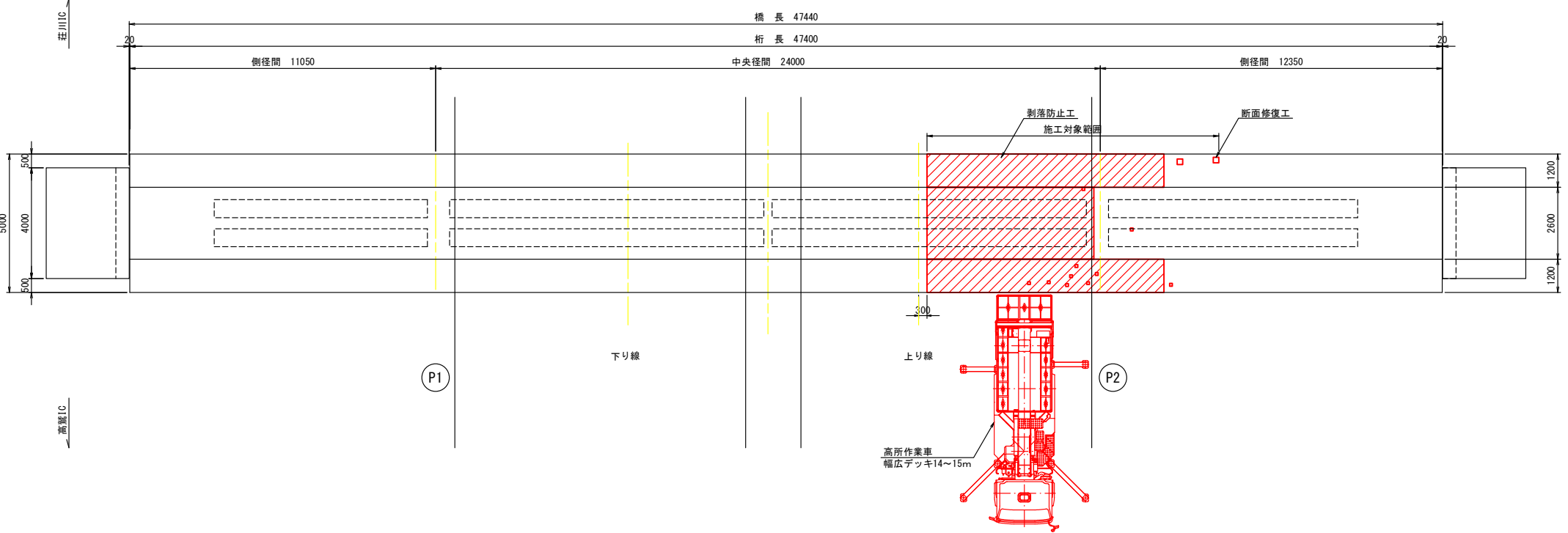
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



補修用足場対象工種

種 別	工 種
高所作業車	剥落防止工 (防護欄、主桁、床版、P1、P2橋脚)
	断面修復工 (防護欄、主桁、床版)

- 〈注記〉
- 資材等の落下防止対策を講じること。
 - 強風時等の悪天候時は作業を中止し、安全措置を講じること。
 - 車線境界部のカラーコーン配置は、精通業者(中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)等)の指示に従うこと。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 仮設計画図(3-1) (参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 10
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

(高所作業車)

S=1:100

S=1 : 50



S=1 : 100



高麗IC

種 別	工 種
高所作業車	剥落防止工(防護柵、主桁、床版、P1、P2橋脚)
	断面修復工(防護柵、主桁、床版)

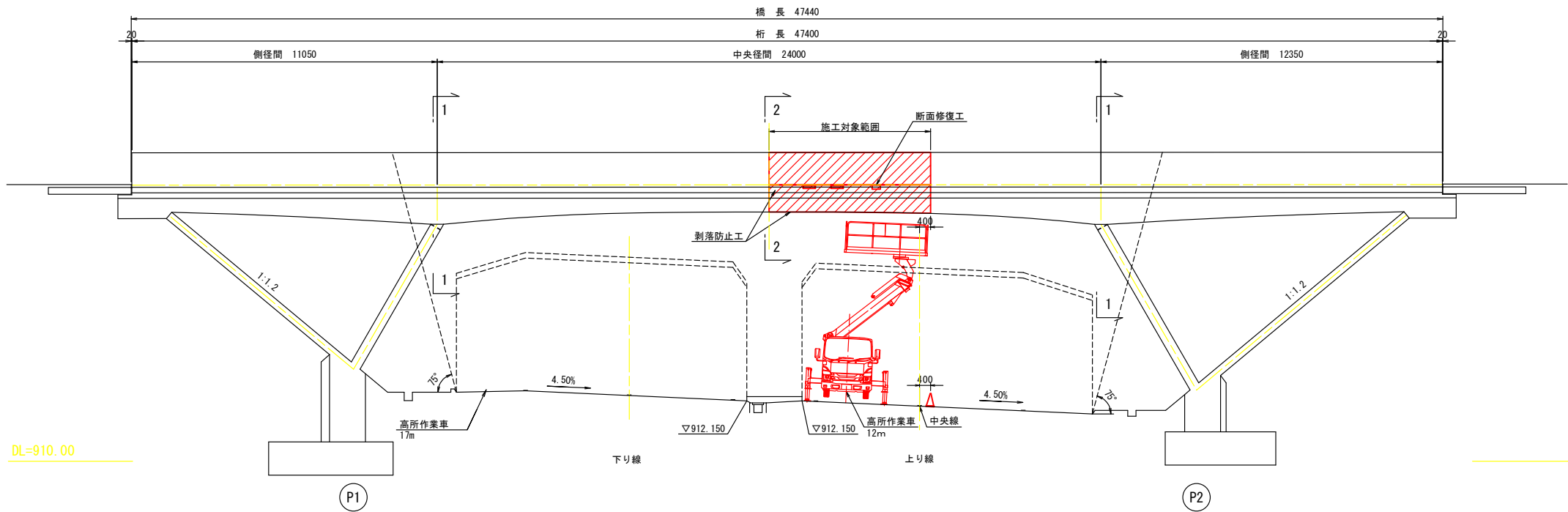
1. 資材等の落下防止対策を講じること。
2. 強風時等の悪天候時は作業を中止し、安全措置を講じること。
3. 車線境界部のカラーコーン配置は、精通業者（中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)等）の指示に従うこと。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町町屋地内		
図面の種類	イワス橋 仮設計画図(3-2)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 11
会 社 名	株式会社 興業コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		

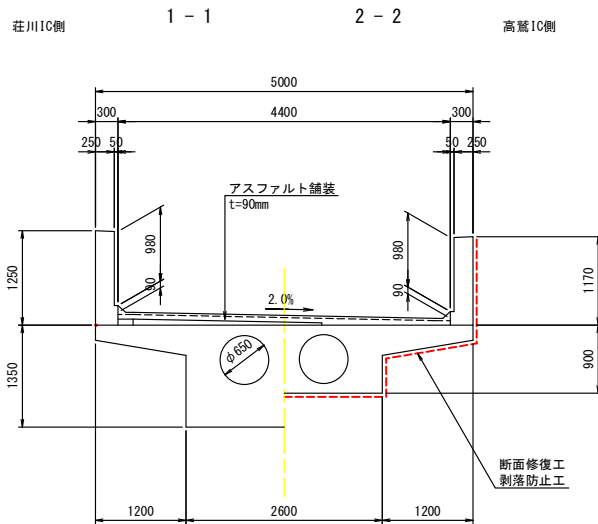
イワス橋 仮設計画図(4) (参考図)

(高所作業車)

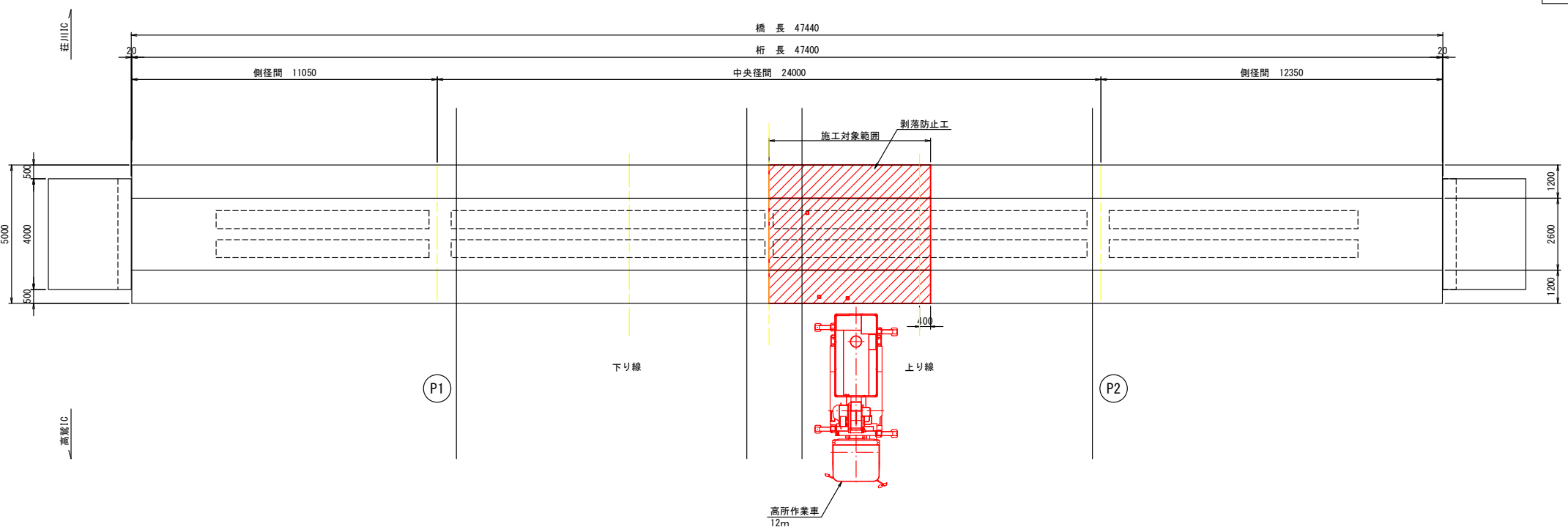
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



補修用足場対象工種

種 別	工 種
高所作業車	剝落防止工 (防護欄、主桁、床版、P1、P2橋脚)
	断面修復工 (防護欄、主桁、床版)

- 〈注記〉
- 資材等の落下防止対策を講じること。
 - 強風時等の悪天候時は作業を中止し、安全措置を講じること。
 - 車線境界部のカラーコーン配置は、精進業者 (中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)等) の指示に従うこと。

業務名/工事名	07森政第18号 林道ダナ線(イワス橋)修繕工事		
路線・河川名等	林道 ダナ線		
施工箇所名	高山市荘川町屋地内		
図面の種類	イワス橋 仮設計画図(4) (参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	12 葉之内 12
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	高 山 市		